

# さかいまち 議会だより

No. 146

平成21年5月1日発行

編集発行・茨城県境町議会  
広報編集委員会

〒306-0495 境町391-1

TEL. 0280-81-1316

FAX. 0280-87-5873

ホームページアドレス

<http://www.town.sakai.ibaraki.jp>



首都圏中央連絡自動車道  
(仮称) 予定地付近

## 平成21年度 会計別の予算額

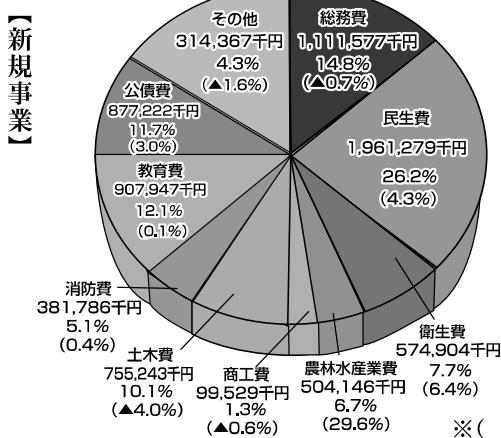
区分	予算額	対前年度比率増減率
一般会計	74億8,800万円	2.9%
特別会計		
坂東市外2か町公平委員会	60万円	▲20.0%
国民健康保険事業	31億5,700万円	9.1%
老人保健医療事業	1,660万円	▲90.5%
後期高齢者医療事業	3億2,650万円	▲3.1%
介護保険事業	12億2,430万円	20.7%
公共下水道事業	8億2,600万円	▲3.3%
農業集落排水事業	2億5,000万円	▲47.0%
合計	132億8,900万円	2.0%
水道事業		
収益的収入	5億8,700万9千円	▲ 0.8%
収益的支出	6億5,748万4千円	▲ 5.8%
資本的収入	587万6千円	0.8%
資本的支出	1億879万4千円	62.2%

21年度各会計予算は、3月定例会で予算特別委員会（秋元守委員長）に付託し、最終日の本会議において委員会の決定どおり、一般会計予算及び特別会計予算7件、並びに水道事業会計予算の計9件が原案のとおり可決されました。なお、内容は次のとおりです。

## 平成21年度予算成立

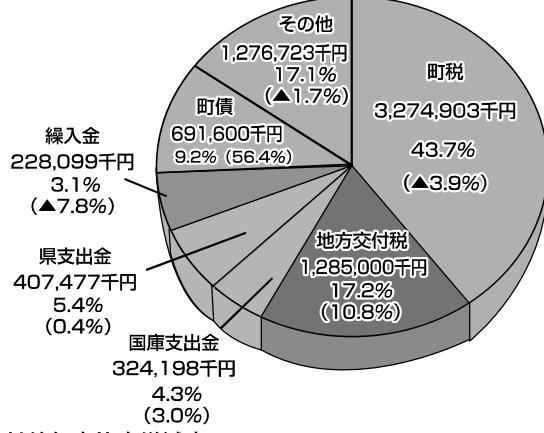
### 一般会計 (74億8,800万円)

歳出



- ◎新規事業
  - ◎ここにちは赤ちゃん訪問事業
  - ◎地域防災計画策定期事業
  - ◎長田小学校実施設計作成事業
- 300万円  
360万円  
80万円  
80万円

歳入



※( )内は対前年度比率増減率



人事案件

- 境町固定資産評価審査委員会の  
委員の選任同意 「即日同意」

境町大字若林2952番地

倉持 稔 氏

請願・陳情審査結果

○ 「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書】  
に関する陳情書 〔継続審査〕

○ 公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保、及び「公契約法」の制定を求める意見書の採択についての陳情書

議席10番 粱藤 政一 議員

一般質問

【原案採択】

Q. 幼児教育について、幼児教育の役割と、幼稚園の民営化、廃園計画との整合性について幼児が義務教育への円滑な移行を行うためには、各幼稚教育機関が小学校における教育内容について理解を深め、幼児期の特性を踏まえた工夫を施らした教育計画が求められます。

特に5歳児を対象とした保護者、子供の交流や体験活動の場をつくるなど、幼稚園、保育所、小学校などがそれぞれの役割を踏まえた連携を強め、一人一人の児童の育ちに応じた、円滑な接続を図るための仕組み

A.民間幼稚園においては、時代に即した、健康・人間関係・環境・言葉表現に関する領域「幼稚園教育領域」を定めて経営をしております。そして、各幼稚園において、独自の特色ある幼児教育を実施しております。ふれあいの里幼稚園が、廃園となりますが、小学校就学前の幼児教育の役割を優れた民間私立幼稚園にゆだねることになりますが簡単で効率的な行動運営を求められている財政状況をご理解頂きたく。

**Q. 平成22年度、境高校と統合され、境西高校の跡地について、境町として利用の考え方はあるのか。**

**A.** 境町としては、利活用する計画はない。現在ない、財政面からも町施設としての拡充は困難である。

**Q. 国民健康保険税改正に至る過去数年の医療費の推移と医療費増加の原因について**

**A.** 急速な高齢化と高度化医療、またメタボ健診が一時的には医療費を増加させているのではないかと考えられる。一人当たりの医療費は平成16年が14万6千円、平成20年は19万2千円なので24%増加していく、値上がりしないと2億2千万円の不足になってしまいます。

**Q. 今後の医療費の予測と国民健康保険税について**

**A.** 特定健診、特定保健指導、メタボ



星立培西高校

- A.** 境町としては、利活用する計画は現在ない、財政面からも町施設としての拡充は困難である。

**A.** 境町としは、利活用する計画は現在ない、財政面からも町施設としての拡充は困難である。

**A.** 境町は6回で近隣市町村も8回以上が多いので検討します。

**Q.** 納付回数を増やして欲しい

**A.** 健診を行い、医療費を削減していく

**Q.** 平成22年度、境高校と統合される境西高校の跡地について、境町として利用の考え方はあるのか。

**A.** 境町としは、利活用する計画は現在ない、財政面からも町施設としての拡充は困難である。

**Q.** 国民健康保険税改正に至る過去数年の医療費の推移と医療費増加の原因について

**A.** 急速な高齢化と高度化医療、またメタボ健診が一時的には医療費を増加させているのではないかと考えられる。一人当たりの医療費は平成16年が14万6千円、平成20年は19万2千円なので24%増加していて、値上がりしないと2億2千万円の不足になってしまいます。

**Q.** 今後の医療費の予測と国民健康保険について

**A.** 特定健診、特定保健指導、メタボ

**Q.** 下水道整備について公共下水道及び農業集落排水事業の今後の取組みについて

**A.** 公共下水道工リアとしましては、市街化区域を基本上に市街化区域に隣接する長井戸・上小橋及び下小橋の一部と三和幹線沿いの猿山地区、猿島幹線沿いの大歩・中大歩及び内門新田を中心とした三地区に隣接する西泉田・山崎や伏木地区を取り込む計画になっている。農集排としましては、境第五地区として、若林蓮台、本田新田及び百戸を中心とした事業採択に向けて推進を図る。

**議席2番 倉持 功 議員**



**議席8番 木村 信一 議員**



県立境西高校



議席2番 倉持功議員



議席8番  
木村信一  
議員



147

- Q. 環境問題について(不法投棄防止対策)**

A. 「伏木北部環境を守る会」「志鳥環境を守る会」「一の谷環境を守る会」「金岡環境を守る会」が数年前に発足し監視活動や清掃活動を実施されている。更に、稻尾行政区、長井戸一区、長井戸二区、塚崎地区などでもその地域にあつた監視活動や清掃活動が実施しており、その効果は現れている。

**Q. 冠水に対する現在の管理状況について**

A. 染谷川周辺の冠水だけでなく、町内数ヶ所で冠水しております。今後も定期巡回を実施し、水流を阻害している雑排水等によるゴミや土砂の撤去作業を実施するとともに染谷川上流については流れを良くして冠水を防止するよう汚泥浚渫工事等実施する考えである。

**○JT跡地について**

**Q. 子育て支援センター建設について**

**現在の進捗状況は**

A. 平成20年10月に、担当者の中で協議して最低必要な設備を平面配置図に落として設計をお願いしたが、まだ待つてほしいとのことであった。平成21年1月15日、再度お願いしたが解答は来ていないので早急に進めようをお願いしている。建設場所については基本的にJT跡地である。

**Q. 医療ホールの現状について**

A. 当初は、眼科等（小児科、耳鼻科、内科、産婦人科）が予定されていたが、内定されていた眼科医は他の地域で開業され現在はゼロである。引き続き募集に努力している。

